

令和3年第2回富谷市議会定例会

一般質問通告書

質問順	氏名	質問順	氏名
1	菅原 福治	9	畑山 和晴
2	菊池 美穂	10	若生 英俊
3	金子 透	11	佐藤 浩崇
4	浅野 直子	12	浅野 武志
5	青柳 信義	13	村上 治
6	長谷川 る美	14	渡邊 清美
7	安住 稔幸	15	高橋 正俊
8	出川 博一	16	藤原 峻

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	1
受付月日	5月25日(火)
受付時間	9:15

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 13 番 菅原 福治

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	菅原 福治
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 富谷市総合計画 後期基本計画の目指すもの

【質問要旨】－簡明に－

若生市長就任後にスタートした、市総合計画前期基本計画（前期期間：2016年～2020年の5年間）が終了しました。前期計画は、全てに取り組みが早く着実に計画が実行されました。

前期計画は、富谷市の基礎を築き上げてきた期間とするならば、後期計画の5年は、これまで築き上げてきた基礎の上に立って、今後、ゆるぎない躍進を果たす期間として、まちづくりを進めて行くものと思います。

そこで、総合計画後期基本計画（後期期間：2021年～2025年の5年間）について、以下の点について問う。

【質問項目】－列記－

- 1 後期計画策定の趣旨に「新しい視点での施策展開が必要」との、一説がありますが、新たに明日の富谷を実感できる、目指すべき方向性を示す考えは。
- 2 まちづくりアンケートの中で、今後のまちづくりに都市基盤の整備と、自然環境の調和が重要視されておりますが、新たな具体策について。
- 3 前期計画の実現には、全てに早い対応の市政運営スタイルが定着しており、引き続き、このスタイルを貫いて頂きたいと思いますが、見解を伺います。
- 4 行政運営のデジタル化など、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた、新しい生活様式への転換を図るための、市民、職員を含めたプロジェクト編成の考えは。
- 5 デジタル化に向け、国、県との連携の必要性と併せて、市独自の投資の必要性について。
- 6 2018年、日本ユニセフから子どもにやさしいモデル検証自治体として委嘱を受けましたが、その検証結果について。
- 7 現状の「3R+1R」の取り組み状況について。
- 8 オール富谷として、市民レベルの「ゼロカーボンシティ」の取組み内容について。
- 9 豊さを求める時代、県および他自治体を含む生涯学習交流の場の設定について。

答弁を求める者 若生市長

議 員 名	菅原 福治
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 新型コロナウイルスワクチン接種の状況と、変異株への対応について

【質問要旨】－簡明に－

政府より、高齢者へのワクチン接種2回まで含めて、7月末までの完了を要請されている中、本市の接種については、4月27日よりスタートしました。

コロナ感染拡大の抑制には、ウイルスのワクチン接種が最も重要な取り組みです。

そんな中で、感染力が最も強いとされている「N501Y」変異株が、猛威を振るっており日本全国に広がっております。

そこで、コロナワクチン接種の状況と「N501Y」変異株等への対応について以下の点について問う。

【質問項目】－列 記－

- 1 高齢者に対する予約、接種状況について。
- 2 高齢者へのワクチン接種2回を、7月末までに終えることの要請を受けている中で、国からのワクチン供給の見通しは。
- 3 変異株「N501Y」の脅威については、我々、市民にまで危機感が共有されていないのではないかと思います。具対策はあるのか、伺います。
- 4 コロナ感染拡大の終息には、ワクチン接種が一番であり、本市での大規模接種会場の設定が必要では。

答弁を求める者 若生市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	2
受付月日	5月25日(火)
受付時間	9:35

一 般 質 問 通 告 書

令和 3 年 5 月 2 5 日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 1 番 菊池 美穂

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 2 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第 6 2 条第 2 項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	菊池 美穂
質 問 方 式	<input checked="" type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 一問一答

No. 1 質問件名 企業誘致事業の進捗状況と交通インフラを問う

【質問要旨】－簡明に－

頻発化する地震等の自然災害、コロナという未曾有の感染症の脅威を今もなお、身をもって経験している私たちは、少子高齢化社会を目前に、将来の富谷市をどのように描けるでしょうか。社会保障関連経費や、大型施設のランニングコスト、各公共施設の老朽化に伴う経費は年々増加し、いつ、どんな災害に見舞われるか分からない恐怖を抱え、少子高齢化により「肩車社会」に近付いていく中で、今後、市民の精神的不安、経済的負担が増えることは予測出来ることかと思えます。企業からの税収は自治体の重要な財源であり、将来の本市の発展と市民の安心のために必要不可欠です。

長期的な視野と確固たる戦略を持ち、スピード感をもって企業誘致を進めるため、インセンティブや時代の流れに合わせた誘致活動について等、更に、物を作るには、まずは道からという考え方から、企業が重視する交通インフラについて質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 昨年実施した企業へのアンケートの内容と分析結果を問う。本市の特色と照らし合わせ、何が不足していると考えますか。また、それを受けてどう動いたのか、今後の動き方は。
- 2 用地取得に係る助成金を、エリア指定ではなく、市内全域を対象とする考えは。
- 3 「テレワーク等の新しい働き方、新しい生活様式等の大きな社会変動を踏まえた誘致活動」について、詳細を問う。
- 4 高屋敷西工業用地への誘致を進める上で、造成に結びつく進出希望企業の有無を問う。
- 5 成田二期北工業用地について、一部造成の検討は。
- 6 仙台北部道路の高速道路4車線化についての、工事スケジュールを問う。
- 7 高屋敷西区画整理事業の中で、国道4号線や幹線道路等にアクセスする道路の建設計画について、詳細を問う。
- 8 都市計画道路の計画の中で、西成田宮床線が富谷西成田線に切り替わる事業において、今後の見通しを問う。また、ルート変更が必要と考えますが、見解は。
- 9 富谷JCTから県道264号線へ抜ける道路の建設が必要では。県の広域道路整備基本計画では、同箇所が高速道路の延伸候補路線となっていますが、協議の進捗状況を問う。

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	3
受付月日	5月25日(火)
受付時間	10:00

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 7 番 金子 透

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	金子 透
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 一問一答

No. 1 質問件名 新生児へ給付金の検討を

【質問要旨】－簡明に－

新型コロナウイルスの猛威にさらされて1年半となります。

現在は、ワクチン接種が始まったものの、変異株ウイルスが感染を拡大させ、先が見通せない状況と考えます。

昨年度に続き本年度も様々な支援策が実施されますが、新生児へ給付金の検討がありません。新生児を授かる若い世帯の殆どの人達は所得も貯えも、多いとは思えません。経済的に将来に不安を抱えての出産とならぬように、行政として、不安解消の一助となるような、施策の実施をすべきと考え、以下の質問をします。

【質問項目】－列記－

- 1 新型コロナウイルスの猛威にさらされ1年半となります。市民を取り巻く状況について、昨年度と本年度、どの様に認識されますか。
- 2 本年度、本市で出生する新生児は何人と想定されますか。
- 3 新生児への給付金を昨年度に続き、本年度も実施すべきと考えますが見解は。

答弁を求める者 市長

議 員 名	金子 透
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 一問一答

No. 2 質問件名 災害復旧で市独自支援の検討を

【質問要旨】－簡明に－

平成28年6月定例会の一般質問にて、「防災、減災への取り組みは」として、災害により居住している宅地の崩落などに対し、行政の支援を求める質問をしました。当時の制度では「支援は出来ないが、今後方策について検討します」との答弁でした。

もし、災害が発生し、何の支援もなく復旧もされず放置された場合、2次災害の発生などが懸念されます。

また、土地、建物は、自己所有でも資金の無い被災者は必ずいると考え以下の質問をします。

【質問項目】－列記－

- 1 宅地の崩落などで国、県の支援が無い場合、市独自の支援の検討はどのようになされたでしょうか。
- 2 検討の結果はどのようになりましたか。

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	4
受付月日	5月25日(火)
受付時間	10:05

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 15 番 浅野 直子

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和 3 年第 2 回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	浅野 直子
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 1 質問件名 女性の健康とヘルプマーク相談活用について

【質問要旨】－簡明に－

女性は、年代を追うごとにさまざまな健康状況による支援の在り方が問われます。児童生徒の生理用品に関する支援の取り組み、困窮する学生への支援や相談体制など見解を求めます。

また、国の支援も拡充された不育症への取り組みや予算確保、以前にも質問しました子宮頸がんワクチン接種が高校1年生相当までの支援と限定されるため、その取り組みを問います。そして、ヘルプマークの現在の活用状況と相談体制の取り組みを問います。

【質問項目】－列記－

- 1 児童生徒、学生への生理用品等の学校配備と、相談体制の取り組みを伺います。
- 2 生理用品の防災備蓄について、見解を伺います。
- 3 不育症に対する支援状況と、今後に向けた取り組みを伺います。
- 4 コロナ禍における産後ケアの状況と、課題について伺います。
- 5 子宮頸がんワクチンの要項が、一部改正になったことによる、対象者への周知等の取り組みを伺います。
- 6 ヘルプマークの活用状況と、相談体制の取り組みを伺います。

答弁を求める者 市長

議 員 名	浅野 直子
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 土砂災害警戒区域による対象住宅への周知等の対策は

【質問要旨】－簡明に－

今般の豪雨災害、台風被害等がある中で土砂災害警戒区域に指定された地域の方への周知や、説明はどのような対応になっていますか。

現状の課題や、今後の取り組みを伺います。

【質問項目】－列 記－

- 1 ハザードマップの活用方法について伺います。
- 2 土砂災害警戒区域による対象住宅への周知と、今後に向けた取り組みを伺います。

答弁を求める者 市 長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	5
受付月日	5月25日(火)
受付時間	11:08

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 8 番 青柳 信義

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	青柳 信義
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 コロナ禍における市職員のワークライフバランス及びイクボスについて

【質問要旨】－簡明に－

第2次富谷市行政改革基本方針、基本方針1 行政経営能力の向上、職員の資質向上では、「事務の効率化などを通して超過勤務を減らし、休暇を取得しやすい職場となるよう働き方改革の推進を図り、全職員のワークライフバランスの実現を目指す」とあります。

また、平成30年5月には、職場でともに働く部下・スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことのできる上司を目指し、市役所管理職員等49名による、県内の単独自治体では初となる「富谷市イクボス宣言」を行いました。

本市の現状について、以下質問いたします。

【質問項目】－列記－

- 1 令和元年度と比較して、令和2年度の本市全体の時間外勤務の増減をお伺いします。
- 2 令和元年度と比較して、令和2年度の本市の有給休暇取得率を管理職、一般職員、それぞれお伺いします。
- 3 コロナ禍において、ワークライフバランスについて工夫した点など、お伺いします。
- 4 イクボス宣言の具体的な取り組み内容をお伺いします。
- 5 イクボス宣言後、職員のワークライフバランスへの意識の変化及び効果についてお伺いします。
- 6 令和3年4月1日時点の女性職員の管理職員数及び割合をお伺いします。
- 7 令和元年度、令和2年度の育休、介護等で休暇を取得した男性職員数を、管理職、一般職員、それぞれお伺いします。

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	6
受付月日	5月25日(火)
受付時間	12:04

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 11 番 長谷川 る美

質 問 方 式 一括方式 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	長谷川 る美
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 一問一答

No. 1 質問件名 保育の質の向上と保育士の確保・処遇について

【質問要旨】－簡明に－

2019年10月から幼児教育・保育の無償化が実施され、少子化対策として期待される一方、保育需要がますます高まり、保育所への利用希望者が増加し、保育所の整備と保育所の確保が追いつかなくなるのではという不安の声も聞かれます。

さらに、コロナ禍の中で、保育現場の労働条件が過酷になり、保育士が退職したり、新たに保育士を目指す方が減ってしまうことになれば、ますます保育士の確保が難しくなります。良質な保育サービスを提供するためには、子供一人ひとりに対して、よりきめ細かい対応ができる保育士の充実が最も重要であり、全ての子供が良質な保育を受けられる体制を整えるためにも、保育士の確保と、保育の質の向上は、大変重要であると考え、以下質問いたします。

【質問項目】－列 記－

- 1 保育の質の向上に向けた本市の取り組みについて、お伺いします。
- 2 現在の待機児童の状況と、保育士の確保状況について、お伺いします。
- 3 保育現場における保育補助者の活用状況について、お伺いします。
- 4 民間の保育施設の保育士の処遇について、お伺いします。

答弁を求める者 市長

議 員 名	長谷川 る美
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 <input checked="" type="checkbox"/> 一問一答

No. 2 質問件名 本市に居住する外国人への対応について

【質問要旨】－簡明に－

出入国在留管理庁によると、2013年以降、わが国における外国人登録者数は年々増加しており、毎年、過去最高値を記録していましたが、2020年2月頃から拡大した新型コロナウイルス感染症の影響で減少に転じました。

一方、本市における外国人の方の数は2019年から毎年少しずつ増加しており、外国人の方を受け入れている事業所も増加している中、更なる増加が予想されます。

令和2年度とみや市政懇談会が、昨年11月15日に成田公民館で開催され、富ヶ丘南部町内会より、外国人の方が生活ルールを守ってもらえるための質問が出されました。それには、外国人の方が、生活などのルールや、災害・避難情報など、国や地方公共団体からのお知らせなどを、正しく理解することが必要だと思います。これらのことについては、必要な情報を母国語で提供することが効果的と言われ、インターネットの活用も含め行政・生活情報の多言語化を今後進めて行く必要があると考えます。

外国人の方の方にとっても住みやすいまちづくりを推進していくことは重要であると考え、以下質問いたします。

【質問項目】－列 記－

- 1 本市に居住する外国人の方の在留資格の割合が多い資格について、お伺いします。
- 2 市役所に来られた外国人の方の窓口対応について、お伺いします。
- 3 市政懇談会で出されたごみの問題について、外国人の方にもルールを徹底して頂く必要があると思いますが、見解をお伺いします。
- 4 外国人の方への防災情報の提供方法について、お伺いします。
- 5 外国人の方が住みやすい環境づくりのための支援について、お伺いします。

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	7
受付月日	5月25日(火)
受付時間	12:15

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 16番 安住 稔幸

質 問 方 式 一括方式 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議員名	安住 稔幸
質問方式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 「ちょっと気になるまち、富谷市」への取り組みについて

【質問要旨】－簡明に－

待ちに待った「とみやど」が5月15日にオープンしました。土日には多くの人々で賑わっており、心配された平日も駐車場が満杯となっています。「とみやど」は市内外からの関心度は高かったと思います。

更に、富谷市に目を向けてもらう、関心を持ってもらうために、「ちょっと気になるまち、富谷市」への取り組みが必要であると考えます。以下質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 複合施設整備事業の進捗状況について
- 2 転入届時、婚姻届時等での記念撮影用バックボードの設置について
- 3 オリジナル婚姻届用紙の作成について
- 4 結婚新生活支援事業の実施について

答弁を求める者 市長

議 員 名	安住 稔幸
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 一問一答

No. 2 質問件名 市民の良好な交通手段の確保について

【質問要旨】－簡明に－

公共交通の意義は、第一に市民の移動手段、第二に地域経済の維持と活性化であると考えます。生活のクオリティ向上に欠かせないものであり、「住みたくなるまち日本一」の基本となるものです。

特に地域交通は、福祉の一つとして位置づけられるべきものと考えます。市民バス、デマンド交通の利便性の向上は、市民の生きがいつくり、強いては「まちづくり」につながるものです。

また、都市間交通については、市民生活の向上、とりわけ、充足した生活に欠かせないものであり、市民の足を確保しつつ、現在の公共交通機関の利用促進を図ることが肝要です。

あらゆる角度、方向から、試行的に、そして柔軟に、施策の実施を求めるものです。以下質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 デマンド型交通の実証運行のダイヤ、路線の柔軟化について
- 2 パークアンドライド実施事業の評価について
- 3 サイクルアンドバスライド実施事業の評価について
- 4 共通運賃・乗り継ぎ割引実施事業の評価について
- 5 パークアンドライド・サイクルアンドバスライドでの乗り継ぎ割引の実施について

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	8
受付月日	5月25日(火)
受付時間	13:30

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 14 番 出川 博一

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	出川 博一
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 「地域福祉計画」及び「介護保険事業計画」について

【質問要旨】－簡明に－

高齢者保健福祉計画は「富谷市総合計画」に次いで、「地域福祉計画」を上位計画として、高齢者すべてに関する保健福祉全般にわたる計画と位置付けています。

「介護保険事業計画」は、介護を必要とする高齢者及び介護をする家族を支援するための計画として、高齢者福祉計画と一体的に策定するとされています。

また、「健康推進計画」や「障がい者計画」なども地域福祉計画に包含されるとしています。

これらの計画等について、質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 地域福祉計画に、社会福祉協議会との連携・協働を敢えて言及する意図は。
- 2 富谷市社会福祉協議会の自主財源は、1世帯1000円の会費が主体ですが、耐える体質なのか。
- 3 介護保険事業計画の施策の展開における、第7期と第8期との「主な違い」は何か。
- 4 第8期計画では施設整備計画はないが、高齢者数が増加するなかで、どう対応するのか。
- 5 介護保険事業の一環として、各町内会会館へのAEDを配備すべきでは。

議員名	出川 博一
質問方式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 児童クラブ いつまでプレハブ

【質問要旨】－簡明に－

放課後児童クラブは、平成27年開校の明石台小学校敷地内に開設されてから、各小学校敷地内に整備されました。

東向陽台小学校児童クラブは依然として、賃貸借プレハブのままとなっています。利用者からも、新設を求める声が出ています。改善が急がれるべきと考えます。

今後、土地区画整理事業による大規模開発が進展する地域を抱え、児童が増えると予想される中で、東向陽台小学校児童クラブについて質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 明石台東土地区画整理事業の概要（区域面積、計画戸数、計画人口）は。
- 2 明石台東土地区画整理事業、第1期、第2期分の、保留地処分予定区画と引き渡し時期は。
- 3 第1期保留地処分計画の水道事業における開発負担金の額は。
- 4 東向陽台小学校放課後児童クラブの新設予定は。

答弁を求める者 若生市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	9
受付月日	5月25日(火)
受付時間	14:23

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 25日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 17 番 畑山 和晴

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議員名	畑山 和晴
質問方式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 ジェンダー教育について

【質問要旨】－簡明に－

ジェンダーレスやLGBT等について世界の問題として取り上げられて久しいが、日本においては、まだまだ認識不足というのが現実であります。科学的にも、X染色体、Y染色体は、人それぞれ幅があり、環境などによる影響だけではないと言われています。

海外では、幼少期からの教育は行われており、日本は、世界経済フォーラム発表のジェンダーギャップで先進7か国で最下位となっています。

本市においても、小学校の段階からしっかりとしたジェンダー教育を行っていかなくてはならないと思い、以下について伺います。

【質問項目】－列記－

- 1 ジェンダー教育の現状と今後は
 - ① SDGSの第五の目標に対して
 - ② ユネスコスクールでの取り組み方
- 2 中学生の制服について
 - ③ 男女の区別のない制服の検討は
 - ④ 女子生徒のスカート、または、ズボンかを選択できることが望ましいと思いますが、見解は

議員名	畑山 和晴
質問方式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 本市公共物の安全確認について

【質問要旨】－簡明に－

令和3年4月27日、白石第一小学校で木製の防球ネットが折れ、小学生が亡くなってしまったという非常に悲しく、そしてあってはならない事故が発生しました。

その事故後、本市においても学校施設を中心に危険個所の確認は終了していますが、施設にかかるものだけではなく、市が管理するもの、県が管理するもの、民間が管理するもの関係なく、確認すべきであると思います。

【質問項目】－列記－

- 1 鉄製の根元などの腐食の確認は
- 2 高木の状態確認は(成田地区で倒木があった)
- 3 特に、通学路における危険性のある設置物の確認は
- 4 5年毎、もしくは10年毎に一斉の確認作業が必要なのでは

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	10
受付月日	5月26日(水)
受付時間	9:23

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月26日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 10 番 若生 英俊

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議員名	若生 英俊
質問方式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 図書館整備の加速を問う

【質問要旨】－簡明に－

複合施設基本方針の策定が令和3年6月までに示されることになった。

図書館整備は、本市にとって必要な文化施設として、これまで議論が積みあげられ、平成31年3月、図書館整備基本計画が策定され、平成33年度(令和3年度)開館を予定した。当初の開館予定が令和4年度に変更されたが整備の加速が求められる。

図書館基本計画に変更はないとしているが、その後、複合施設とし、相乗効果や民間活力導入を検討するとして、業務委託が令和3年度に繰り越されたが、図書館整備を加速すべきと考え、以下、質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 開館時期と全体計画について
- 2 複合施設の事業規模と事業費について
- 3 複合施設の期待できる相乗効果について
- 4 民間活力導入の検討内容について
- 5 図書館単独で整備した場合と複合施設とした場合のメリット・デメリットについて

答弁を求める者 市長

議 員 名	若生 英俊
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 2 質問件名 女性職員の管理職登用計画と女性の管理職比率の目標値を問う

【質問要旨】－簡明に－

令和2年4月現在の本市の審議会等委員への女性登用率は51.5%で、前年度を上回った。

政府は女性活躍の推進を掲げ、女性の就業者数や幹部を増やす政策に取り組んでいる。また、2020年代の可能な限り早期に、指導的地位に占める女性の割合が30%となるよう目指して、取り組みを進めることとしている。

本市においては、審議会等委員への女性登用率が51.5%の高水準にある中で、更なる女性の管理職比率向上の取り組みが必要であると考え、以下、質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 政府は女性活躍の推進を掲げ、女性の就業者数や幹部を増やす政策に取り組んでいるが、本市の取り組みと加速について
- 2 女性職員の管理職登用計画について
- 3 本市において、過去5年の女性管理職比率の推移について
- 4 本市において、過去5年間の総職員の男女比と新卒採用者の男女比の推移について
- 5 本市における5年後の女性の管理職比率の目標値設定について

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	11
受付月日	5月26日(水)
受付時間	13:17

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 26日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 2 番 佐藤 浩崇

質 問 方 式 一括方式 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	佐藤 浩崇
質 問 方 式	<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 一問一答

No. 1 質問件名 新産業創出による経済活性化について

【質問要旨】－簡明に－

政府は、再生可能エネルギーや新エネルギー分野を成長産業として位置付けています。昨年11月に内閣府が公表した報告書「世界経済の潮流」において、水素関連など新たなクリーンエネルギー分野の雇用創出を急ぐべきだとしています。

本市においては、環境省の「地域連携・低炭素水素技術実証事業」に参画し、水素の製造から供給・利用までのサプライチェーンモデルを確立しました。このことは本市の強みであり、水素関連の新産業創出が実現できれば、雇用の拡大と地域経済の活性化につながるものと考えます。

【質問項目】－列記－

- 1 環境省の「地域連携・低炭素水素技術実証事業」に参画したことによる収穫は
- 2 この実証事業は今年度で終了となりますが、終了後の目標や更なる取り組みについての考えは
- 3 この実証事業を通して、水素の製造から供給・利用までのサプライチェーンモデルを確立しました。このモデルは全国へ拡大すべきものと思いますが、見解は
- 4 サプライチェーンモデルを確立したという強みを生かし、水素関連の研究機関や技術開発を行っている企業への誘致活動を展開しては

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	12
受付月日	5月27日(木)
受付時間	9:22

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 27日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 9 番 浅野 武志

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	浅野 武志
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 本市の農業振興施策について

【質問要旨】－簡明に－

本市の農業は、水田稲作が基幹作物であり今後も稲作を主体とした生産体制の確立が求められます。

また、本市特産品「ブルーベリー」の全国展開をなお一層推進するため、作付と生産量の拡大が求められます。農村の美しい田園風景を守るため、また、農家所得の向上を図るための施策について伺います。

【質問項目】－列記－

1 農地の集積状況について

- ① 平成30年度から令和2年度までの集積面積の実績は
- ② 今後の集積拡大への取り組みについて

2 認定農業者、法人化の状況について

- ① 平成30年度から令和2年度までの実績は（作付面積と認定農業者数と法人組織数）
- ② 今後のさらなる拡大への取り組みについて

3 認定農業者の年代別人数は

4 休耕地の状況について

- ① 平成30年度から令和2年度までの休耕地の面積は
- ② 休耕地の今後の活用施策について

5 ブルーベリーの作付状況について

- ① 平成30年度から令和2年度までの作付面積は
- ② 今後の作付拡大施策について

6 ブルーベリーを活用した新商品作りについての見解を伺います

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	13
受付月日	5月27日(木)
受付時間	9:35

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 27日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 3 番 村上 治

質 問 方 式 一括方式 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議員名	村上 治
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 一問一答

No. 1 質問件名 高額となる学校備品等の今後の更新整備等について問う

【質問要旨】－簡明に－

本市における小中学校へのエアコン整備は、令和元年7月31日をもって全校への整備が完了し、現在通年で使用しています。

また、GIGA スクール構想に基づき、通信ネットワークを始め、児童生徒用端末の整備も他の市町村に先駆けて進んでいます。

しかし、ここで懸念されるのが、初期投資については、国の補助により市としての負担は一部でしたが、機械には故障や破損がつきものですし、耐用年数に達した場合は、更新のための経費も必要となります。この費用については、現在の経済状況や国等の財政状況をみていると、国等の補助は期待できないのではと思われます。市として必要となる経費を単年度予算で計上することは影響が大きいいため、計画的な更新整備を図っていく必要があると考えます。

そこで、以下の点について伺います。

【質問項目】－列記－

1 GIGA スクール関連

- ① 学校内の通信ネットワーク機器整備の考え方及び更新時期の見通しは
- ② 端末の修理費予算計上の考え方は
- ③ 更新のための、概ねの金額および予算確保の方策は

2 小中学校のエアコン関連

- ① エアコンの修理費計上の考え方及び金額は
- ② 更新のための、概ねの金額及び予算確保の方策は

議員名	村上 治
質問方式	<input type="checkbox"/> 一括 <input type="checkbox"/> 一問一答

No. 2 質問件名 ゴミ分別と収集日程の多言語化について問う

【質問要旨】－簡明に－

海外の方々が就労のため本市に居住されることが多くなっています。ゴミの分別と収集日程表の冊子や、集積所に設置してある表示板は、日本語のみの記載となっています。このためゴミの分別や、収集日程などのルールがわからず、誤った分別や、収集日以外にごみを出したりすることがあり、集積所近くの方によるとカラスによるごみの散乱被害など発生しているそうです。このことについて、生活環境課に相談したところ、ごみ・資源のカレンダーの内容を英語、中国語、韓国語で書いたものがあるとのことでした。

そこで、以下の点について伺います。

【質問項目】－列記－

- 1 外国語版の「ごみ・資源のカレンダー」があることの広報は
- 2 現在3か国語ですが、更に増やす予定は

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	14
受付月日	5月27日(木)
受付時間	10:06

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 27日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 5 番 渡邊 清美

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	渡邊 清美
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 1 質問件名 少人数学級の早期実現を

【質問要旨】－簡明に－

新型コロナウイルス感染症による長期休校後、子どもたちは、感染症への不安、今までとは違う生活様式の変化で不登校、不登校気味の子どもが増えています。

約40年ぶりに公立学校の学級編成一部改正により、5年をかけ40人学級から35人学級になります。

本市では、小学3年生以上の学級編成が変わり、教室の準備が急務です。特に明石台学区は、宅地造成により、子どもの増加が見込まれます。

全国的に学習と生活面に「支援を必要としている子どもたち」が増加しています。支援を必要としている子どもたちは、少しの手助けで、安心して学校生活がおくれます。本市での通級指導教室についての現状と今後についてお伺いします。

一人ひとりの問題を早期に発見できるのは、毎日子どもたちに接している教職員です。早期の35人学級実現で、教職員が一人ひとりの子どもに向き合える時間が必要です。本市として早期の35人学級の実現が必要と考え、以下質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 子どもたちのために、一日も早い全学年での実施が必要と考えますが、市の見解は
- 2 教室の確保が急務です。各小学校では、どの様な対策により確保していきますか
- 3 全国的に、学習と生活面に「支援を必要としている子どもたち」が増えています
が、本市での通級指導教室の現状と、今後の対応は
- 4 保護者には進級、進学に不安を抱えている人もいますが、保護者に対する支援状況は
- 5 新型コロナウイルス感染症による長期休業後の不登校の状況は
- 6 長期休業に伴う相談件数の増加はみられましたか。内容はどの様なものがありましたか

答弁を求める者 教育長

議 員 名	渡邊 清美
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 貧困対策の強化を

【質問要旨】－簡明に－

全国的に新型コロナウイルス感染症により、経済不況が続いています。食料品の配布も全国的に増えておりますが、経済的困難から、生理用品の入手に困難を抱える女性も増加しています。

子ども食堂やNPOに対する支援要請は新型コロナウイルス発生以降、爆発的に増えています。

新型コロナウイルス感染症による雇用の悪化で、生活が苦しい世帯が増え子どもへの影響も懸念されます。

子どもの貧困は表に現れにくく、問題を抱えながら声を上げられない子どもたちを見つけ出す仕組みとしてデータベースの活用など情報の共有が必要です。

表に現れにくい貧困を自治体だけでなく、学校、民間団体なども連携した支援が必要と考え以下質問します。

【質問項目】－列 記－

- 1 政府は、データベースを活用した子どもの貧困対策を自治体に求める方針を固めていますが、子どもの貧困をデータで把握する対策はとられていますか
 - 2 これまでの生活保護申請、就学援助金申請状況から貧困をどの様に捉えていますか
 - 3 子どもの貧困対策では、学校での発見が大切になります。学校での対策はとられていますか
 - 4 市内でのフードロス対策は必要ではありませんか
 - 5 コロナ禍で、子ども食堂、支援団体に支援要請が増加していますが、子ども食堂などの支援団体に対し、市としての助成金の検討はされていますか
 - 6 「生理の貧困」に悩む女性を支援する取り組みが全国的に広がっています。生理用品の無償提供や、小中学校への配備の検討が必要と考えますが、市の見解は
-

答弁を求める者 市長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	15
受付月日	5月27日(木)
受付時間	11:05

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 27日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 12 番 高橋 正俊

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	高橋 正俊
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/>

No. 1 質問件名 電気自動車充電ステーションについて

【質問要旨】－簡明に－

今、「とみやど」のオープンなどにより、他の地域から、数多くの方々が「しんまち」に観光に訪れています。テレビや新聞などで取り上げられ、これからますます観光客が増えることが予想されることから、電気自動車の充電施設が必要になると考え質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 しんまちに、年間どのぐらいの方々が訪れると想定しているのか伺います
- 2 とみやどなど、しんまち地区を訪れる観光客の駐車場は十分間に合うのか伺います
- 3 富谷市役所やとみぷらに電気自動車充電ステーションが必要と思いますが見解を伺います

答弁を求める者 市長

議員名	高橋 正俊
質問方式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 小中学校のバスの利用について

【質問要旨】－簡明に－

令和3年3月23日午前8時頃東名高速道路で起きた、高校のサッカー部員が乗ったバスの火災事故のニュースを受け、市内の小中学校が貸切バスを利用する際の内容について質問します。

【質問項目】－列記－

- 1 学校の遠足や部活動での試合などで貸切バスを利用する際、どのような手順で貸切バス会社を決定するのか伺います
- 2 利用する貸切バスの条件（年式・走行距離等）はあるのか伺います

答弁を求める者 教育長

議 長	副 議 長	事務局長	書 記

受付番号	16
受付月日	5月27日(木)
受付時間	11:42

一 般 質 問 通 告 書

令和 3年 5月 27日

富谷市議会

議長 渡 邊 俊 一 殿

富谷市議会議員 6 番 藤原 峻

質 問 方 式 一括方式 ・ 一問一答方式

令和3年第2回 富谷市議会定例会における一般質問を、富谷市議会会議規則
第62条第2項の規定により別紙のとおり通告いたします。

議 員 名	藤原 峻
質 問 方 式	一括 一問一答

No. 1 質問件名 校則見直しの検討は

【質問要約】－簡明に－

教師には教育する権限が与えられ、学校には学校秩序を守るために校則を作る権限があります。しかし、全国の学校の校則が人権侵害と捉えられることが問題となっています。文科省は、「社会の常識、時代の進展など」に応じて校則を絶えず見直すべきとしています。「生徒指導体制の在り方についての調査研究」報告書では、「学校教育においても、一般社会と乖離することなく、常に世間の同行に敏感であり、…学校内が治外法権的にならないようにしなければならない」、とあります。全国の都道府県、主要市区 99 教育委員会の 3 割弱が 2017 年以降に見直しを求める通知を出しています。そして、憲法 13 条の幸福追求権、自己決定権の侵害に当たるかどうか、合理的理由が必要です。例えば、ツーブロック、LGBT に対応した制服、自転車通学に関しても同じ学区内での差、靴下が白だけ、など何故なのか？という話を様々伺っています。合理的に説明がつかない、時代に合わない校則は、生徒、保護者の意見を聴きながら見直しを行う時期に来ているのではないのでしょうか。

【質問項目】－列記－

- 1 ツーブロック禁止、茶髪検査などの頭髪検査や地毛証明を求めている中学校は市内でどの程度あるのか
- 2 下着チェックを教員が実施している中学校は市内にあるのか
- 3 靴下が白でなければならない、髪ゴム、ヘアピンの色や頭髪などの規制には、必要かつ合理的関連性を有していなければなりません。どのような合理性があるのか
- 4 LGBT 対応等、ズボンやスカートを選択できる制服になっているか
- 5 自転車通学に関して、日吉台中の例を挙げると、学区内の富ヶ丘一・二丁目は良いが三丁目は許可されません。市内での自転車通学の更なる基準改善が必要では
- 6 生徒の自己決定権に関わる校則は、生徒、保護者を交え、見直しが必要では

答弁を求める者 教育長

議 員 名	藤原 峻
質 問 方 式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input checked="" type="checkbox"/>

No. 2 質問件名 小児夜間外来の対応強化策は

【質問要旨】－簡明に－

市内の保護者から、「小児夜間外来の対応が富谷市でわからない。さらにコロナのこともあり、遠くに行くのには心理的には不安がある」という声があります。黒川医師会などと協議し、地域病院との連携強化による夜間外来の体制構築が必要ではないでしょうか。また、本市における情報提供や相談体制の強化が必要と考えます。

例えば、HP で検索しても小児夜間外来に関する内容は見当たりません。宮城県には、「こどもの救急ホームページ」のリンクが掲載され、受診の必要度がわかるようになっています。緊急時に小児夜間外来を診察する指標を掲載など、情報提供体制の強化が必要では。

【質問項目】－列 記－

- 1 小児夜間外来について地域の病院との連携はできないのか。黒川医師会との協議をしていますか
- 2 小児夜間外来の体制について、富谷中央病院や地域のかかりつけ医と連携して構築できないか
- 3 富谷市の小児夜間外来の情報提供が不十分と思われるが、改善が必要ではないか
- 4 宮城県には宮城県こども夜間安心コールがあるが、本市における相談体制は
- 5 厚労省の「令和元年度#8000 情報収集分析事業 分析結果の概要」では、緊急度判定で119番、あるいは直ぐ受診する項目として、けいれん・ふるえ、喘鳴、熱傷、等があります。医師の対応を必要とする場合は、咳、喘鳴、異物誤飲、蕁麻疹等があります。受診の必要度をHPに載せるなどの情報提供が必要では
- 6 新生児訪問などの際の情報提供の状況は

答弁を求める者 市長

議員名	藤原 峻
質問方式	一括 <input type="checkbox"/> 一問一答 <input type="checkbox"/>

No. 3 質問件名 図書館建設の状況は

【質問要旨】－簡明に－

本市初の図書館建設に対して、「より良いものを」と市民から署名約1000筆が集まるなど、非常に関心の高いものになっています。そして、多くの市民からの要望により、児童遊戯施設との併設、図書館面積の拡大など新たな計画が必要になった経緯があります。

子どもに優しいまちづくりを行っている本市における図書館は、子育ての目玉になる建物であり、本市に相応しい適切な予算措置が求められています。

富谷市複合施設整備基本方針の提出が延期になり、これまでの説明と異なる点が出てきたのか、市民要望に沿ったものになっているのか伺います。

【質問項目】－列 記－

- 1 建設場所、建設費や面積、開館に関する変更点はありますか
- 2 コロナを考慮すると、より、ゆったりとしたスペースが必要と考えますが、図書館建設においてコロナ対策は検討されているか
- 3 司書などの人員配置、毎年購入費についての検討状況は
- 4 市民に対する説明はいつ行うのか

答弁を求める者 市長